

臨床心理士のための

野外活動体験と その意義

2017年 4月 29日 (土・祝) 10:00~16:00

野外キャンプやグループワーク等の自然体験によって不登校児童生徒の社会的態度の成長が見られることは、すでに多くの体験活動報告において実証されています。また、社交不安障害等の青年期若者にとっても、野外において具体的な活動を介在させることがスムーズな対人関係を促進するといわれています。野外体験プログラムは、今後臨床心理士の活動領域として重要なものになってくることが考えられます。

このワークショップは、講義を交えながら、参加者の皆様が野外活動を実際に体験することを通して、楽しく野外体験活動の意義について学ぶことを目的としています。



場所 夕やけ小やけふれあいの里

〒192-0156 東京都八王子市上恩方町2030 tel: 042-652-3072

参加費 7000円 (保険料・食材費等込み)

対象 臨床心理士資格取得のための大学院を卒業された方、および在学中の方



持ち物


スニーカーにズボンなど、動きやすく汚れても構わない格好、
飲み物、タオル、スプーン・フォーク類※
カレー皿と小さいサラダボウル※
※こちらでご用意もできます。あればお持ちください。

現地までの行き方

京王線高尾駅・JR線高尾駅北口より
西東京バス 陣馬高原下行き 約30分
「夕焼小焼」下車



プログラム

- 10:00 現地集合・開講式
アイスブレイクゲーム
「野外活動体験の意義」講義
- 11:00 野外炊事開始
- 12:00 昼食
片付け 
- 13:00 マインドフルネス実習
- 13:30 体験から学ぶ
ネイチャーゲームなど
- 14:30 自然観察
- 15:30 ふりかえり
- 16:00 閉校式・現地解散

時間は変更になることがあります。

【お問い合わせ・お申し込み】 代々木心理教育研究室HP (<https://y-pel.jimdo.com>) からご連絡下さい。

● 当ワークショップは、臨床心理士ポイント2P申請予定です。